

健康すいた21(第3次)分野別参考値一覧

参考資料 3

評価指標	定期時の基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値					目標値 令和8年度 (2026年度)	出典	参考値の出典		参考値の基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値					
		令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)			調査名	項目内容		令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)		
<b>1 暮らしとけこみ健康づくり</b>																	
①	健康づくりを目的とした活動を続けている人の割合	45.3% (令和元年度)	—	—	—	—	—	増加 ※具体的な数値については、取組を進める中で決める。	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「この1年間で、健康づくりを目的とした活動を続けていますか」に「続けている」と回答した割合	—	—	—	—	—	—	
<b>2 食べる</b>																	
②	朝食を欠食する人の割合	青年期	19.2% (令和元年度)	—	—	—	—	15.0%以下	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「ふだん朝食を食べていますか」に「週に2~3日」又は「ほとんど食べない(週に1日以下)」と回答した割合	—	—	—	—	—	—	
		成年期	24.3% (令和元年度)	—	—	—	—				30歳代健診	「朝食を抜くことが週3回以上ある」と回答した割合	17.1%	18.0%	19.7%	19.4%	
④	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上毎日食べている人の割合	69.6% (令和元年度)	—	—	—	—	80%	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上食べていますか」に「ほぼ毎日(週に6日以上)」と回答した割合	—	—	—	—	—	—		
⑤	食塩の摂取 ア 塩分を多く含む食品を控えていない人の割合	青年期	74.5% (令和元年度)	—	—	—	減少	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「塩分を多く含む食品を控えている」に「いいえ」と回答した割合	—	—	—	—	—	—	—	
		成年期	61.0% (令和元年度)	—	—	—				—	—	—	—	—	—	—	
		中年期	44.8% (令和元年度)	—	—	—				—	—	—	—	—	—	—	—
		高年期	18.9% (令和元年度)	—	—	—				—	—	—	—	—	—	—	—
⑥	食事を一人で食べることがよくある子供の割合(夕食)	幼児期	0.6% (令和元年度)	—	—	—	減少	健康に関する市民意識アンケート調査(中学生以下の保護者)	「ふだん、夕食をひとりで食べる(孤食)がどれくらいありますか」に「よくある」と回答した割合	令和5年度吹田市こども計画等策定に係るニース調査(未就学児)	「1日1回は家族と一緒に食事をしますか」に「しない」と回答した割合	4.1% (平成30年度)	—	—	2.5%	—	
		小学生	0.4% (令和元年度)	—	—	—				令和5年度吹田市こども計画等策定に係るニース調査(小学生)	「1日1回は家族と一緒に食事をしますか」に「しない」と回答した割合	1.9% (平成30年度)	—	—	2.0%	—	
		中学生	6.8% (令和元年度)	—	—	—				給食試食会保護者アンケート(中学生)	「ふだん、夕食をひとりで食べる(孤食)がどれくらいありますか」に「よくある」と回答した割合	—	—	—	8.6%	—	
⑥	食事を一人で食べることがよくある子供の割合(朝食)	幼児期	—	—	—	減少	令和7年度に把握予定	「食育に関心がありますか」に「関心がある」又は「どちらかといえば関心がある」と回答した割合	令和5年度吹田市こども計画等策定に係るニース調査(未就学児)	「1日1回は家族と一緒に食事をしますか」に「しない」と回答した割合	4.1% (平成30年度)	—	—	2.5%	—		
		小学生	—	—	—				令和5年度吹田市こども計画等策定に係るニース調査(小学生)	「1日1回は家族と一緒に食事をしますか」に「しない」と回答した割合	1.9% (平成30年度)	—	—	2.0%	—		
		中学生	—	—	—				給食試食会保護者アンケート(中学生)	「ふだん、朝食をひとりで食べる(孤食)がどれくらいありますか」に「よくある」と回答した割合	—	—	—	20.0%	—		
⑦	食育に関心を持っている人の割合	62.1% (令和元年度)	—	—	—	—	90%以上	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「食育に関心がありますか」に「関心がある」又は「どちらかといえば関心がある」と回答した割合	—	—	—	—	—	—		
<b>3 動く・出かける</b>																	
②	定期的に運動をしている子供の割合	55.7% (令和元年度)	—	—	—	—	増加	健康に関する市民意識アンケート調査(中学生以下の保護者)	「日頃から日常生活の中で1日30分以上の運動をしていますか」に「週2回以上」と回答した割合	—	—	—	—	—	—		
⑤	何らかの地域活動をしている高齢者の割合	30.6% (令和元年度)	—	—	—	—	増加	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「ここ1年間で、地域活動に参加したことはありませんか」に「はい」と回答した高齢期の人の割合	吹田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画にかかる高齢者等実態調査結果(令和元年度)	地域での活動について、何らかのグループに参加している人の割合	65.0% (令和元年度)	—	—	69.0% (令和4年度)	—	
		9.8% (令和元年度)	—	—	—	—	13.1%以上	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「フレイルという言葉を知っていますか」に「言葉も意味も知っていた」と回答した割合	第9期吹田健やか年輪プランにかかる高齢者等の生活と健康に関する調査結果(令和4年度)	フレイルについて、知っている割合	13.1% (令和元年度)	—	—	23.3% (令和4年度)	—	

健康すいた21(第3次)分野別参考値一覧

参考資料 3

評価指標	特定時の基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値					目標値 令和8年度 (2026年度)	出典		参考値の出典		参考値の基準値 令和2年度 (2020年度)	実績値					
		令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)		調査名	項目内容	調査名	項目内容		令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)		
<b>8 診てもらう</b>																		
① 成果指標	受診勧奨判定者における未治療者の割合	男性(国保)	31.1% (令和元年度)	32.4% (令和2年度)	30.8% (令和3年度)				減少	大阪府循環器疾患予防研究受託業務報告書								
		男性(協会けんぽ)	42.5% (平成30年度)	41.5% (令和元年度)	38.3% (令和2年度)													
		女性(国保)	39.2% (令和元年度)	41.1% (令和2年度)	37.3% (令和3年度)				減少		基準値:HbA1c6.5%以上							
		女性(協会けんぽ)	51.3% (平成30年度)	46.9% (令和元年度)	40.4% (令和2年度)													
		男性(国保)	29.3% (令和元年度)	31.7% (令和2年)	31.4% (令和3年度)				減少			大阪府循環器疾患予防研究受託業務報告書						
		男性(協会けんぽ)	44.0% (平成30年度)	42.3% (令和元年度)	46.6% (令和2年度)													
	女性(国保)	34.5% (令和元年度)	36.8% (令和2年度)	36.6% (令和3年度)				減少	基準値:収縮期血圧140mmHg 拡張期血圧90mmHg									
	女性(協会けんぽ)	47.1% (平成30年度)	44.5% (令和元年度)	48.8% (令和2年度)														
	男性(国保)	77.9% (令和元年度)	78.4% (令和2年度)	77.8% (令和3年度)				減少		大阪府循環器疾患予防研究受託業務報告書								
	男性(協会けんぽ)	82.9% (平成30年度)	81.4% (令和元年度)	80.9% (令和2年度)														
	女性(国保)	68.9% (令和元年度)	67.5% (令和2年度)	66.4% (令和3年度)				減少			基準値:140mg/dl≦LDLかつ/又は HDL<40mg/dlかつ/又は 150mg/dl≦TG							
	女性(協会けんぽ)	81.5% (平成30年度)	80.7% (令和元年度)	80.3% (令和2年度)														
② 国保健診におけるメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合	男性(該当者)	24.7% (平成30年度)	24.3% (令和元年度)	26.2% (令和2年度)	26.4% (令和3年度)			18.5%以下	大阪府循環器疾患予防研究受託業務報告書			国保健診	国保健診におけるメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合(法廷報告)	26.5% (平成30年度)	26.4% (令和元年度)	28.5% (令和2年度)	28.5% (令和3年度)	28.1% (令和4年度)
	男性(予備群)	22.7% (平成30年度)	23.4% (令和元年度)	24.4% (令和2年度)	23.8% (令和3年度)		17.2%以下	21.5% (平成30年度)						21.7% (令和元年度)	22.6% (令和2年度)	22.2% (令和3年度)	21.8% (令和4年度)	
	女性(該当者)	5.7% (平成30年度)	5.7% (令和元年度)	6.5% (令和2年度)	6.4% (令和3年度)		4.3%以下	6.9% (平成30年度)		7.2% (令和元年度)				8.2% (令和2年度)	8.2% (令和3年度)	7.4% (令和4年度)		
	女性(予備群)	7.7% (平成30年度)	8.1% (令和元年度)	8.6% (令和2年度)	8.3% (令和3年度)		5.8%以下	7.1% (平成30年度)		7.1% (令和元年度)				7.4% (令和2年度)	7.1% (令和3年度)	7.1% (令和4年度)		
③ ④ ⑤ 取組の評価指標	かかりつけ医を持つ人の割合	64.4% (令和元年度)	—	—	—	—	—	78.0%	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「自身の健康についての相談や病気になるたとき診てもらうための、かかりつけ医やかかりつけ歯科医、かかりつけ薬局がありますか。(複数回答)」にそれぞれ回答した割合	市民意識調査	「かかりつけ医がいる」と回答した割合	55.0% (平成30年度)	—	50.6%	—	—	
	かかりつけ歯科医を持つ人の割合	59.2% (令和元年度)	—	—	—	—	—	74.0%				—	—	—	—	—	—	
	かかりつけ薬局を持つ人の割合	31.0% (令和元年度)	—	—	—	—	—	41.0%				市民意識調査	「かかりつけ薬局・薬剤師を持っている」と回答した割合	—	—	38.9%	—	—
	⑦ 健診・人間ドック受診率	57.8% (令和元年度)	—	—	—	—	—	70.0%以上	健康に関する市民意識アンケート調査(中学卒業以上の市民)	「過去1年間に、特定健診やお腹周りの測定を含む健康診査、人間ドックを受けたことがありますか。」に「特定健診や健康診査も人間ドックも受けた」、「特定健診や健康診査のみ受けた」又は「人間ドックのみ受けた」と回答した割合	国保健診	特定健診受診率(法廷報告)	40.3%	42.8%	43.6%	—	—	
										市民意識調査	「過去1年間に、健診等(健康診断、健康診査及び人間ドック)を受けたことがありますか」と回答した割合	70.7% (平成30年度)	—	73.6%	—	—		